

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無斷轉載禁止》

レジメン番号： CRC-106

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
大腸がん	Bv+sLV5FU2	14日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	軽度	J Clin Oncol 23: 3502-, 2005

〈注意事項/備考〉

- ✓ 原則として、皮下埋め込みポートより投与
- ✓ Bv：1次治療では5mg/kg、2次治療では10mg/kgも考慮 / 初回90分、2回目60分、3回目以降30分かけて投与
- ✓ Bv：出血、創傷治癒遅延あり、原則として術後4週間は投与せず / 血圧上昇（高血圧）に注意（自宅での定期的な測定・記録を）
- ✓ 相互作用：フェニトイン、ワルファリンなどとの併用で、5-FUの血中濃度上昇の可能性
- ✓

✓

:>



4



—